zhongli

R18
Adult Only

tartaglia

最初から
おかしいと
思ってたんだ

公子殿

来週は
空いているか？

俺の相手をしてほしい

出来れば数日の間休みを取ってほしいのだが

一週間後

楽しみにしているぞ

いきなりなに…

あれ…？

たいして飲んでいないのに

すごく…ねむい

ドサッ

一週間後

公子
あーいぼう！
久しぶりだね

店主！全部もらうぞ!!
ぎゅるるるる
屋台の前で騒いでいるおチビちゃんを見かけてね
それなら相棒も璃月にいると思ったんだ
それで・・・

ずもも
もも
も

さっきから
すごく殺気を
飛ばしている
彼女は？

ただ者じゃなさそうだけど

ごくり

え？
移住？

待て

帝君が仰っていた相手というのはお前のことだったのか

聞いてたんだ!!

今日の為にいつもより念入りに鍛えたんだよ

鍛える…？

相手って言うからには手合わせだろう？

ピッ

ってことで!!

俺はもう行くよ時間は有限だからね

おい話を…ッ

スタスタスタ

……

はー…

相手にファデュイの執行官を選ばれるとは帝君も趣味が悪い

そろそろかと思っていたが・・・

そろそろってなに？

ふむ・・・

ガサッ

このようなことは大っぴらに言うことではないのだが・・・

！

ザッ

ザッ

せーんせ

帝君の場合は
数百年に一度
症状が表れるようだ

体温の上昇、動悸

発情期だ

ふうっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
うっ
んっ
ぐちゅっ
ぐちゅっ
んんっ
ふっ
ふーーッ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
じゅぽっ
あ゛ッ
トントン
トントン
あ゛ッあ゛ッあ゛ッ
はアッんッ
ガクッ
ガクッ
ガクッ
ピュクッ
うあ゛ッ
ガクッ

びくッ
びくッ
ぬちゃぬちゃ
は！…
は！…
は！…
びくッ

やめろ！

は！
は！
は！

なんでこんな…

な

公子殿も承諾していた筈だが？

違うあれは…

まさか手合わせとでも思ったか

言っただろう「発情期だから付き合ってほしい」と

…あ

あの時

聞こえなかったのか？

勝手に思い違いまでするとは・・・

ドアロ

すっ

血の気が多いのも考え物だな

ドッ

うるさい！

…うるさい

ドボ

はぁ
はぁ
・・・ッ

さ・・・最初から
おかしいと思って
たんだ！

あれくらいの酒で
意識が飛ぶほど
酔うわけないし

どうせ
また変な力でも
使っ・・・

ん!!ッ

ガッ

刺さる

ガッ…

…気が済んだか？

今更違うと言っても遅い

お前は俺の要求をのみ契約を結んだ

それに

俺はお前が苦しまないよう情けまでかけてやったんだ

むしろ感謝してほしいものだな

ドン

ハッ

ハッ

ハッ

ハアッ

…なんだ？

身体が…

ゴっ♥

熱い…！

ぐる

あ…？♥

…？

ふむ…

一周間馴染ませる必要があったが問題ないようだ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

ドクッ

契約通り

最後まで付き合ってもらうぞ

あ…？♥

ぐる

あ…♥

はッ はッ

しぬ♡

しぬしぬ♡ じぬぅぅ♡

ルルルッ

ひんっ

ぁりがとッ♡

あー♡

ビクッ♡

ガクッ ガクッ

ビクッ♡

あー♡

ビクッ♡

ガクッ ガクッ

ビクッ♡

ズッ ズッ

ズッ ズッ

ぎ、むりぃ

はッ はッ

すりすり

すりすり

ガクッ

ガクッ

ガクッ

はッ

まって まって…♡

あっ

もぅ…

ドチュッ
じんほぉ♥しょこッ♥
んぎッ♥
でぐ♥でぐ♥いぎゅう♥
ドドチュッ
ドチュ
ほぉッ♥
イクッ
イクッ
あ゛ッ!?♥あ゛お゛お゛♥♥
かはっ…♥
びゅる～～ッ♥
ガクッ
ガクッ
お゛おおお゛…♥
びくッ
びくッ

ビクンッ
はーっ…♡
はーっ…♡
ビクッ
も、もうやだ…やぁ…♡
やめ…ッ
ッあ゛!!?あっ♡あっ♡
あ゛っ♡
ひっ♡
ぎゅううう
きもち…♡
お゛ォ!?、ん゛お゛お゛♡
おご…ッ♡
ビクンッ
お゛♡
あ゛ん♡
あ゛っ♡
ぱちゅんっ
ギシッ
ぱちゅんっ
ひぃっ♡
ギシッ
ギシッ

めこっ♡
めちゃっ♡
はッ…
ビクッ
ビクッ
ガクッ
ガクッ
ガクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ひっ
めちゃっ
めちゃっ
はぁぁッ…♡
あぁ♡
あぁぁッ♡
ばんっ♡
ばんっ♡
ばんっ♡
ばんっ♡
ズンッ
ズンッ
ガクッ
へっ
へっ
あこ
あこ♡
ヂヅ♡
イクイクイク♡
ヂ♡
ヂヅ♡
ヂ♡
ヂ♡
ぎゅうっ♡
きゅんっ♡
はッ
はッ
きゅんっ♡
きゅんっ♡
びゅくっ
びゅくっ
びゅくっ
びゅくっ
びゅくっ
びゅくっ
あぁ♡
あぁ♡
あぁ…
あぁぁぁ…♡

あ

ぬぽっ♡

はぁ…

ビクッ

はぁ…

ビクッ

ビクッ

ビクッ

ヨネッ♡

はぁ…

はぁ…

はぁ…

はぁ…

はぁ…

はっ

びくっ

びくっ

はぁ…

ガクッ

ふー…

ガクッ

ふー…

ガクッ

ふー…

ふー…

は…あ

ふー…

はっ

も…やぁ

くちゅっ♡

は、ん…

ふっ♡

…あ

キス…優しい

ふっ

ふっ

くちゅっ♡

くちゅっ

やっとおわる…？

ふっ♡

ん…

ガクッ
とさっ
ガクッ
ヒュー
やっと…
ヒュー…
ガクッ
ヒュー
なにを言っている
ズズズ
お前を開放させてやる気はさらさらない
ふーッ
ふーッ
まだ一日目・・・だからな

すり♡

まだ…？

あ♡ やだ

ゆるし…

ドクン

はッ

？

あ…そっか

はッ

？

とくん…

あは♡ しかたがないなあ…♡

けいやくしちゃったんだから

さいごまでつきあってあげないと…

は！…♡

は！…♡

は！…♡

10日後

やぁ…相棒

はぁ〜〜

うわ〜〜

酷い声！

どうしたんだ!?風邪か？

ほぉ〜随分と励んだようだな

ぐぬぬ…

あまり覚えてないけど…

はぁ〜〜

とりあえず凄い目に遭ったことは分かったよ

今まで先生の相手をしてきた子は大変だっただろ…

初めてだ

…は？

帝君が今回のように相手を求められたのは初めてだ

妾の知る限りだが…

フーッ

それまで昂る熱を抑える手段は専ら戦闘だった

そのせいで毎回至る所に魔物の亡骸が積まれていたものだ

ふふ…光栄に思うがいい

お前は帝君の寵愛を一身に受けられたのだからな

2024.06.30
ねぎとろ丼/ずみまつ
twitter(X)：@zumimatu
pixiv：704810
zoomin0208@gmail.com

印刷：有限会社 金沢印刷　様

※ネットオークション･転載･複製を禁じます